

経営改善の推進

「西日本高速道路(株)経営改善推進会議」の設置

民営化後の取り組みを振り返るため、議論を進めています

NEXCO西日本は2013年1月、民営化後7年間の経営改善の取り組みを振り返り、その成果を整理・自己評価するとともに、今後取り組むべき経営課題について議論するため、当社経営者層メンバー(民間企業経営経験者を含む)を中心に「経営改善推進会議」を設置しています。

現在までの活動としては、民営化の目的の達成状況を確認するとともに、日本道路公団⁸時代に指摘された維持管理4業務^{*}の実施体制に関する改革の進捗状況確認や新たな経営課題などに関する議論を進めています。

第1回:2013年1月24日開催

第2回:2013年2月21日開催

第3回:2013年5月23日開催

第4回:2014年6月26日開催

^{*}維持管理4業務:路面・橋梁等の点検を行う保全点検業務、清掃・補修等を行う維持修繕業務、事故処理支援・落下物除去等を行う交通管理業務、通行料金收受等を行う料金收受業務の4業務。

「NEXCO西日本 高速道路事業アドバイザー会議」の設置

外部有識者からご意見をいただき、さらなる経営改善に役立てています

今後の経営改善に向けた実施方針を策定するにあたり、当社が取り組んでいる効率化(コスト縮減等)やグループ管理体制の構築およびその高度化などについて、外部有識者のご意見をいただくとともに、さらなる経営改善に資するため、「高速道路事業アドバイザー会議」を設置しています。

第1回:2013年3月11日開催

第2回:2013年9月18日開催

第3回:2014年4月28日開催

<外部有識者の視点>

外部有識者の方々から、主に次の項目について、内容を確認していただき、高速道路事業者と異なる視点での改善点等の意見をいただいています。

- 「道路関係四公団民営化の基本的枠組みについて」(平成15年12月22日)政府・与党申し合わせへの対応状況
- 現在までの建設費・管理費のコスト削減の取り組み状況
- 保全点検の強化など、「100%の安全・安心」の達成への取り組み
- 子会社への発注の見直し、発注の競争性・透明性の向上

これまでの取り組み状況

経営改善に向けた実施方針を策定します

アドバイザー会議のご意見を踏まえ、経営改善推進会議において今まで取り組んできたコスト縮減などの成果を整理・自己評価するとともに、今後取り組むべき経営課題について、いったん2012年度(平成24年度)までの取り組みについてとりまとめました。



経営改善推進会議(2014年6月26日)

経営改善に関する検討状況

2012年度

1. 民営化の目的と達成状況

- ① 道路関係四公団合計で約40兆円に上る有利子負債を確実に返済
- ② 有料道路として整備すべき区間の、早期かつ極力少ない国民負担による整備
- ③ 民間のノウハウ発揮により、多様で弾力的な料金設定、サービスエリアをはじめとする道路資産や関連情報を活用した多様なサービスを提供
- ④ 事業の効率化に対する取り組み

2. 今後の経営改善事項

- ① 高速道路の100%安全・安心の達成への取り組み
- ② SA・PA事業における新たな取り組み

3. 子会社との事業に関する取り組み状況

- ① 発注金額の精査、事業範囲の明確化
- ② グループ業務に関する制度の見直しおよび充実

4. 利益を見込まない道路事業の結果利益(「別途積立金」)の道路事業(お客さま)への還元

5. 2005年10月の民営化時における管理費の縮減

2013年度

1. CS(お客さま)向上への取り組み

- ① SA・PAの新たな取り組み
- ② お客さまの声への対応
- ③ 地域との連携で進めていく事業
- ④ 高速道路の自然環境との調和

2. 高速道路を取巻く情勢

- ① 国土幹線道路部会⁹中間答申を踏まえた料金のあり方について

3. 2012年度検討項目についての更新

